



令和7年度 まちづくりだより 夏まつり特集号

＜第58号＞

発行所 NPO法人 釜戸町
まちづくり推進協議会
発行責任者 西戸 利彦

ホームページ
instagram
こちらから
ご覧ください



おかえり、釜戸。みんなで祝う150周年夏まつり

猛暑日が続く中、令和7年度釜戸町夏まつりを無事に開催することができました。これもひとえに準備から片付けまで支えていただいた関係者の皆様、協賛をしていただいた多くのお力添えがあったからです。心より感謝申し上げます。

今年の夏まつりは「おかえり、釜戸。みんなで祝う150周年夏まつり」をテーマとし、釜戸町の基となった釜戸村が誕生してから150年を迎えたことを記念したプログラムを盛り込みました。具体的にはピニャータ(お菓子入りくす玉割り)や帰省-1グランプリ、150年記念花火の打ち上げ、150周年メッセージの掲示などを行いました。が、お楽しみいただけましたでしょうか。

飲食・縁日ブースには新しく町内にお店を構えられた(もしくは構える予定の)方々や、移住者、帰省者による出店があり、会場をにぎやかにしてくれました。ステージでは、こども園・小学校の踊り、和太鼓演奏のパフォーマンス、輪踊り、お楽しみ抽選会が行われ、北中ボランティアの皆さんも夏まつりを大いに盛り上げてくれました。

来年度は、酷暑対策を含めてより一層充実した夏まつりとしてゆきたいと考えています。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年度釜戸町夏まつり実行委員会一同



は移り変わっても、変わらぬ笑顔が溢れる夏まつりに
りました。皆様ご協力ありがとうございました。

祝
生！
150
釜戸村
年





7

写真キャプション

1. ピニャータ(お菓子入りくす玉割り)
2. 竜吟こども園児のダンス
- 3.4. 帰省-1グランプリ表彰者
5. 輪踊り
6. 中京高校和太鼓部と青龍による釜戸音頭
7. 釜子連の皆が作った提灯
8. 釜戸小5,6年生によるソーラン
9. 釜戸小3,4年生によるバサラ
- 10~13. 縁日屋台の様子
14. 釜戸小1,2年生によるダンス
15. 打ち上げ花火



5

時代は
な

2



6



12



13



1



15



14

また、
来年

実行委員・中学生ボランティア 夏まつりの感想

釜戸町区長会長 土本 直人

今年も釜戸町夏祭りが盛大に挙行できた事は大変良かったですと思います。これはひとえに成功に向けて努力された各役員さん、委員さんの大きな成果であると思います。

最近では中京高校和太鼓部や、中学生ボランティアなどで町外の方の参加もあり花を添えて下さいました。又、花火も十分な豪華さを感じさせてくれました。

課題としては年々ひどくなる暑さ対策をどうするかという事だと思います。

瑞浪北中学校 3年 溝口 希歩

私は釜戸町夏祭りにボランティアとして参加しました。本部でお祭りの進行を手伝い、地域の方と一緒に踊ったり積極的に動いたりして、中学生の元気で夏祭りを盛り上げることができたと思います。ボランティアをする立場になったことで、多くの人たちの頑張りによって夏祭りが開催され、みんなが楽しく過ごせると感じました。

これからも地域のことを大切にして、中学生としてできることをやっていきたいです。

第1・3分団合同 溝口 和則

カマドキカク製作の魚釣りゲームを実施しました。今回の景品はお菓子類を避け、小物雑貨200個を用意。心配だったのは多数の景品の中から該当番号の景品を素早く探し出せるか、それが迅速なゲーム進行のポイントでした。ところが、メンバーの見事な連携で完璧にクリア。数珠つなぎのお客さんを待たせることもなく景品はすべて完売。夏まつりの盛り上げに貢献できました。

みんなで一つのことを成し遂げる、それがまちづくりですね。

瑞浪北中家庭教育学級 保母 優佳

今回、夏祭りの実行委員をさせて頂き、改めて大勢の方々のご協力があるお祭りだと感じました。当日もコミュニティの皆様をはじめ、担当の皆さんが楽しく元気に準備をしてみえてとても活気がありました。中学生の子達も持ち場を楽しそうにお手伝いしていて、運営側が皆さん笑顔だったのが印象的でした。

ピニャータは子供達が興奮してしまいましたが、担当が母親達ということもあり、しっかり抑えながら楽しんできたかなと思います（笑）ありがとうございました。

釜戸子ども会連合会会長 黒沢 実

釜戸村誕生150周年記念の夏まつりという事で、帰省-1グランプリやピニャータなど新しい企画もあり記念にふさわしい祭りになったと思います。

釜子連としても射的ブースで参加させてもらい、沢山の子供達が遊びに来てくれました。予定より早く景品が終了してしまいましたが、子供達の喜ぶ顔が見れて良かったと思います。

第2・4分団合同 足立 昌隆

カラフルなヨーヨーが夏の空の下で揺れる中、子供たちの笑顔が最高の思い出です。

「釣れた！」と歓声を上げる子、真剣な表情で糸を垂らす子。小さな手から伝わる喜びや、親子で楽しむ姿に、心が温くなりました。

夏祭りの賑わいと共に心に残る素敵な一日でした。

今回お寄せいただいた協賛金の総額は1,082,831円でした。
ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

内訳)・花火協賛金 230件 902,831円

・企業協賛金 16件 180,000円



司企業株式会社様、
三洋貿易株式会社様
からは協賛品として、
抽選会景品の液晶テレビ
をご提供いただきました。

チ ラ シ 未 掲 載 (敬称略)	氏名	地区	氏名	地区
	山本 浩二	中大島	千曲匠楓会	/
	三好 修身	西大島	伊藤 雅彦	土岐町
	熊谷 義春	上平	匿名希望4名	

誤字のお詫びと訂正

7/24付け新聞に折り込み致しました協賛者一覧を記載したチラシにて以下の誤字がありました。訂正してお詫び申し上げます。

(誤)「脇田 陽葉」様→(正)「脇田 陽菜」様

編集後記

釜戸村が誕生してから150年。この間の1日1日を形作ってくれた方々にできるだけ多く参加してもらいたい！そんな思いから「おかえり、釜戸」というテーマを設定し、帰省-1グランプリを企画しました。当日は久しぶりの再会の場面や笑顔が見られて嬉しく感じました。住んでいる人も、離れて暮らす釜戸ファンも、繋がりを切らさず一緒に盛り上げていける町でありたい。そんなまちづくりをこれからも進めていきたいと思っています。(Y)